



ロータリーは  
分かちあいの心

# WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail [info@meinain-rotary.com](mailto:info@meinain-rotary.com)



07-08年度 RI会長  
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

## 名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30  
■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル  
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号  
名古屋マリオットアソシアホテル2202号  
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054  
■会長/大隅 紀郎 ■幹事/杉山 隆秀 ■会報委員長/西村 己恵子

## 第784回

2007年9月4日(火) 晴 第8回

出席 会員 74 名 (出席率算入人数 65 名)  
出席 52 名 出席率 80.00%  
前々回補填率 98.44% (8月21日分)

### 9月の誕生日

12日 宮崎 良一さん 17日 山本 郁矢さん  
21日 木下 福郎さん 29日 大橋さなえさん

### 9月の誕生日(配偶者)

8日 青木 玉恵さん 10日 山本みどりさん  
20日 林 順子さん 23日 杉山裕美子さん  
27日 長尾佳世子さん

### ◆会長あいさつ◆

会長 大隅 紀郎さん

今日はミニ知識ということで、銅の抗菌作用のお話をさせていただきます。ホテルなどのドアの取っ手は真ちゅうでできています。銅と亜鉛の合金です。銅は微量でも殺菌作用があるからです。真ちゅうで作りますと、皆さんがどんな手で触られても、大体2時間ぐらいで菌は死滅してしまいます。非常に安全性が高いということで、有名なホテルでは全部、銅合金を使っています。



それから水道の水ですけれども、浄水場には、沈殿槽から送水ポンプのほうへ出す通路に銅版が敷き詰めてあります。銅版の上を水が流れていく間に殺菌するわけです。剣山も銅合金の殺菌作用を利用しています。生け花のとき花を切りますと、花は防衛作用でその切り口をふさごうとします。しかし切り口がふさがると水を吸い上げませんので、花がすぐに枯れてしまいます。ところが銅合金の剣山に花をさしますと、切り口がふさがらないので水の吸い上げがいいのです。それで剣山には銅合金を使うということです。

今日はこんなところで、よろしく願いいたします。

### ◆幹事報告◆

幹事 杉山 隆秀さん

1. 9月18日、ガバナー補佐訪問日のクラブアッセンブリーの出欠返事を委員長の方からいただきたいと思ひます。欠席の委員長のかたは、必ず代理のかたを立てるよう、よろしく願いいたします。

### ◆ニコボックス◆

\* 榊原さん、職業奉仕委員長会議報告ご苦勞様です。

犬飼りさ枝さん	浅井 浩さん	加藤 英敏さん
鈴木 厚司さん	鈴木 享さん	黒田 康正さん
堀田 光江さん	大橋さなえさん	金原 匡彦さん
新原 尚さん	佐々木元彦さん	水野 俊男さん
杉本 勇さん	田中 一雄さん	平沼 里子さん
水谷 誠さん	江村 雅夫さん	東山 直史さん
浜田 忠盛さん	久米 伸治さん	三島多恵子さん
宮崎 良一さん	大隅 紀郎さん	林 正人さん
森 昭勝さん	長尾 浅吉さん	伊藤 博昭さん
中村 勝さん	三浦 和人さん	西村己恵子さん
杉山 隆秀さん	山崎 淳さん	

\* 職業奉仕委員長会議の報告をさせていただきます。

榊原 和美さん

\* 松岡さんと浅井さんと三人で囲碁を楽しみました。ありがとうございました。

林 隆二さん

\* 前立腺肥大の手術を受け退院しました。予想以上にラクな手術でした。50代50%、70代70%の男性が肥大といわれています。是非手術について相談下さい。

伊藤 圭一さん

\* 先般名市大医学部と共同で、成長因子に関わる特許を申請しました。

入谷 直行さん

\* 昨日アラスカ旅行から無事帰国。

森田敏二さん

\* 今日は心地よい一日でした。

木下 福郎さん

本日合計 60,000円 累計 394,000円

### ◆委員会報告◆

●ロータリー財団委員会 委員長 三島多恵子さん

ロータリー財団奨学生の太田貴大さんが、ロンドンへ旅立たれて、大隅会長、杉山幹事、紹介者の川村さんと私でお見送りしてまいりました。着いてから2週間は英語の学校へ通い、それからリーズ大学へ行かれるということです。

●親睦活動・家族委員会 鈴木 厚司さん

今年の秋の家族会は高山散策です。岐阜県でいちばん古い「洲さき」という本陣料理の店で、本陣料理の作法のもとに本陣料理を食べる、という催しになっております。ぜひ、お申し込みください。

### 第786回例会(9月18日)のご案内

ガバナー補佐訪問日  
西名古屋分区ガバナー補佐 杉本仁至氏

## ◆クラブフォーラム◆

### ●職業奉仕委員会 委員長 榊原 和美さん

今年度、職業奉仕委員長をおおせつかりました榊原です。

8月21日に職業奉仕委員長会議が、名鉄ニューグランドホテルで行われました。

最初にガバナー補佐の佐藤正延さんの開会のあいさつ、続いて江崎柳節ガバナーのあいさつ、地区委員長の成田洋之さんのあいさつがありまして、そのあと講演会に移りました。

講師は元職業奉仕地区委員長の関口宗男さんというかたで、この『ロータリーの軌跡と目的』という本を題材にして約2時間ほど話されました。今日は残念ながら、皆さんのところにテキストがありませんので私が読ませていただきます。

職業奉仕というのは、ロータリーの魂である、ロータリーそのものであるということで、この本は、ロータリーの始まりからいろいろなトピックスを、非常にうまくまとめてあります。

まず最初に、ロータリーという言葉の意味ということで、読ませていただきます。

「まず、“ロータリー”という言葉は、いろいろな意味で使われることがあります。例えばロータリアンのことを“ロータリー”と言うことがあります。(中略)また、ロータリークラブのことを“ロータリー”と言うことがあります。(中略)また、国際ロータリーのことを“ロータリー”と言うことがあります。(中略)そしてこれらの、ロータリアン、ロータリークラブ、国際ロータリー、全部をひっくるめた大きな組織としてロータリー全体を“ロータリー”と言っているのです。また、このような組織はロータリー全体として一つの運動体を形成しますが、この運動体を“ロータリー”と言うこともあります。

では最後に、単に“ロータリー”とだけ言えば、『それは本来何を意味するのか』といいますと、それは『思想』のことを意味するのであります。“ロータリー”と呼ばれる一定の質の思想のことです。一体、そのようなことがどこに書いてあるかといいますと、1923年の決議23-34号(社会奉仕に関する1923年の声明、または奉仕の実践に関する決議34号)の第1項冒頭に『ロータリーとは、利己と利他との調和を目的とする人生の哲学である』と記されているのであります。このように、“ロータリー”とは、人生哲学すなわち哲学思想のことなのであります。したがって、ただ単に“ロータリー”とさえも、それは思想のことを意味するのであります。」

続きまして、この職業奉仕とはどういうことかというのもここに書いてあります。「職業奉仕という言葉はロータリーの専門用語であります。(中略)職業は自分のためのもの、奉仕は自分以外の人のためのもの、エネルギーの方向がまったく違うのであります。そのエネルギーの方向のまったく違う『職業』という言葉と『奉仕』という言葉とをドッキングさせまして職業奉仕と言ったわけありますから、はなはだ分かりにくい概念であります。

職業をもって奉仕と考える。それは一体いかなる考え方をとればいいのか。この一点が分からないと職業奉仕は永久に分からない。職業は一体、奉仕のテーマになるのでしょうか。(中略)

ところがこの二つの心とロータリーは、職業奉仕という一つの言葉で合体させましたから、ロータリーは奉仕



をする心と、職業を営む心とはまったく同じだという考えかたに立ちます。逆に言いますと、奉仕する心、世のため人のための心をもって自分の職業を営みなさいと言っているわけでありまして、したがって、そこでは当然に職業を営む、所得を獲得していく、利潤をもうける、そのもうける過程に世のため人のためという倫理性を要求してくることになります。(中略)それはどこに表れているのかといいますと、標準ロータリークラブ定款、第3条を見ていただきたい。あの本文に直截に表れております。ロータリーの綱領の本文は『ロータリーは企業の根底に奉仕を置くべしとする理想を提唱することをもって目的とするクラブ活動である』という意味のことが書いてあります。」

最後に、ロータリー運動は倫理運動であるというのがございます。「まずロータリーの世界では、ロータリアン、ロータリークラブおよび国際ロータリーが、全体として一つの運動体を形成しています。そこで、「この運動体としてのロータリーとは一体なんぞや?」ということ、まず明らかにしなければなりません。そこでロータリーを理解するために心に留めておいていただきたいことは、『ロータリー運動は倫理運動である』ということでありまして。すなわち、ロータリークラブは寄付団体でも、慈善団体でも、ボランティア団体でもありません。ロータリアンに奉仕の心を授け、倫理を提唱していく団体、すなわちロータリアンの心の開発を第一義とする団体であります。(中略)

ところで、ロータリーというものは、知識として知っているだけではだめであって、いろいろな体験の積み重ねによって初めて、ロータリーは身についていくものなのであります。(中略)そのために、ロータリーは毎週例会に出て来いと言うのであります。」

ここに書いてありますように、ロータリーは毎週例会に出席して、みんなで研鑽しようということが本願ということだと思っておりますので、皆さん、例会には必ず出席するようにしていただきたいと思っております。今日の報告はこれで終わらせていただきます。ありがとうございました。

### ●9月度理事会●

報告者 鈴木 清詞さん

2007.9.4 17:00～

名古屋マリオットアソシアホテル 17F「バイン」

出席：大隅、小野、坂田、森、杉山、小山、宮寄、久米、鈴木(清)、榊原、田中(省)、三島、伊藤(博)

一、ガバナー補佐訪問の件 <幹事 杉山 隆秀さん>

9/18 会長幹事懇談会 マリオット17F「バイン」 16:30～

クラブアッセンブリー マリオット51F「ジュピター」 17:00～

例会 マリオット17F「ルピナス」 18:30～

一、クラブアッセンブリーの件 <幹事 杉山 隆秀さん>

各グループ毎にガバナー補佐より講評してもらおう(5グループ)。

一、ガバナー公式訪問の件 <幹事 杉山 隆秀さん>

10/12 12:30 マリオットアソシア「アゼリア」

席はくじ引き、当クラブで作成する。

一、職場例会の件 <職場奉仕委員長 榊原 和美さん>

古河電気工業(株) 三重事業所

10/16 9:00 出発 駅西 として案内を出す。

一、その他 <幹事 杉山 隆秀さん>

①名古屋熱田ロータリーアクトクラブ補助金(4RC)について

補助金 ¥672,778で承認する。

②体会届の件

恒川誠二さん 8/1～8/24 入院。病気療養のため承認

③ペルー沖地震災害寄付について

ガバナーより地区としては取まとめない旨連絡があった。

→ガバナー補佐への質問事項とする。

以上